

中学生たちに卒業生が職業経験を伝える恒例のキャリア・エデュケーション・ワークショップが2021年1月22日(金)に開催され、今年はコロナ感染予防のためzoomでのオンライン講演となりました。私が講師を務め、「時代を切り拓くプロフェッショナルを目指そう！」という演題で35分ほどお話した後、15分ほど質疑応答をいたしました。参加したのは約200人で、終了後に感想文を1年生94人、2年生97人からいただきました。

中学生向けに講義するのは初めてだったので、なるべくわかりやすい言葉で伝えるように工夫しました。20枚程のパワーポイントのレジュメから抜粋した1枚(下図)が要旨。キャリアは職業経験の積み重ねで形成される。私からのメッセージは、途中で困難・障害に直面して、うまく行かなくても「転んでもタダでは起きない」。再挑戦して「成功してもそこで終りじゃなくて、次のステップにつなげる」、「失敗してもめげない。人生には他の道もある」。私個人の失敗談をたくさん交えてお話ししました。

学校の授業なので英語・国語・社会科の話題も交えてお話ししました。①「仕事」を意味する英単語 labor, job, work, profession などがあるけどニュアンスの違いは何だろう？(英語) ②日本語の動詞「はたらく」は、「傍(他人)が楽になるから」(国語) ③仕事は一人ではできない。多くの人との協働が必要。そのために人との繋がり“Social Capital”が大事(社会科)。

